

平成27年度第3回日田市総合教育会議（議事録：要点）

- 1 開催日時 平成28年1月28日（木）13：00～
- 2 開催場所 日田市役所 4階庁議室
- 3 議 題
 - （1）日田市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱（日田市教育大綱）について
 - （2）その他
- 4 出席委員
原田市長、永山委員長、諫本委員長職務代理者、田島委員、岡部委員
木下委員、三笠教育長
- 5 会議に出席した事務局職員
企画振興部長、企画課長、同主幹（総括）、同主査
教育次長、教育総務課長、同主幹（総括）、同主査
- 6 傍聴者
- 7 議事の経過 別紙のとおり

協議事項

議題 (1) 日田市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱
(日田市教育大綱) について

事務局説明：○策定にあたっての考え方

日田市教育大綱は平成29年から5カ年間で計画期間とする日田市教育行政実施方針の基本となるものであること。

○日田市教育大綱(案)の提示

前回の会議を踏まえ次の基本理念の候補を4つ掲げたもの。

「未来を切り拓く力と意欲を持ち故郷『日田』を愛する豊かなひとづくり」

「一人ひとりが輝く未来を担うひとづくり」

「心豊かで輝く人の育つまちづくり」

「人づくり」や「故郷を愛する」ことなどをキーワードとしている。

○上記の教育理念のもと次の5つの基本方針を掲げたもの。

「夢と誇りを持って、たくましく生きる力を育む学校づくりの推進」

「安全・安心な教育環境の推進」

「学校、家庭、地域の連携・協働による教育、子育ての充実」

「故郷に誇りと愛着を持ち、地域を担う人づくりの推進」

「咸宜園をはじめとする文化財の活用と芸術文化活動の振興」

この基本方針の主な取組として日田市教育行政実施方針、大分県教育大綱、日田まち・ひと・しごと創世総合戦略に掲げる項目を想定しているもの。

意見(市長・委員)：○日田市教育大綱(案)について

- ・前回の会議ではひとつひとつのフレーズを優しい表現にできないかということであった。今回掲げられたものもやはり役所の言葉というイメージがある。もっと誰が見てもわかりやすいものにしていきたい。
- ・簡単な言葉であれば、内容はすぐわかる。内容が広いので、何を言いたいのか興味を持った人はその解説を見てもらえば具体的な取組が理解できる。
- ・「夢と誇りを持ってたくましく生きる力を育む学校づくりの推進」や「学校、家庭、地域の連携、協働による教育、子育ての充実」というフレーズは長いし堅い。例えば、「生きる力を育てます」の一言でよいのでは。
- ・あえて「日田」という2文字を入れる必要はないのではないか。今から

の子どもたちには、もっと外に向けて羽ばたいてほしいという気持ちをこめるようなことも踏まえて「故郷」という言葉で気持ちが表せるのではないかと。押し付けがましくなってはいけない。

- ・例えば「生きる力を育てます」「学校は地域の核となります」「子どもは日田の宝です」などの表現ではどうか。
- ・「学校は地域の宝です」という表現はいいと思うが、そうするためにどうするかというものを表現しなければならない。
- ・人を育てる、人が育つ、社会で生きる力をどうバランスよく育てていくか。日田に誇りを持つようなシンボリックなものが何かあれば、そういったものを盛り込めればと思う。
- ・取り組む方向としては、資料1にあるとおり非常に良いと思うので、あとは市民皆さんが見てわかりやすい表現にすることだと思う。

まとめ

： 基本方針として5つのカテゴリーに分けて進めることとした。具体的取組は資料1に示したものを実施していくというもの。

これをどう表現するか皆さんからいただいた意見を踏まえて、(案)として提案させていただく。